国際交流事業

「イングリッシュアドベンチャー 」

1. 趣旨

令和2年度の小学校新学習指導要領の本格実施に向け、国立の教育機関として、教育内容の改善と充実を目指し、本事業を実施する。

2. 事業の概要

(1)期日

令和元年9月7日(土)~8日(日)

(2)参加者

- ①参加対象 小学校5年生
- ②参加人数 25名 (応募54名 キャンセル3名) 群馬県前橋市16名、高崎市2名、みどり市1名、富岡市1名、玉村町1名、 吉岡町1名、埼玉県さいたま市1名、川口市2名

3. 企画運営のポイント

- ①体験活動を中心に据え、積極的に英語を用いてコミュニケーションを行いたいと思う場面を意図的に設定し、楽しみながら英語に親しみ、英語を使ってコミュニケーションをしてみたいと思わせるプログラム構成にする。
- ②野外炊事や自然体験活動に係るプログラムについては、事前に当所職員が外部講師に対して進行方法や安全管理等の事前指導を行う。外部講師は各プログラムの中でパネル等を活用するなど、小学生が英語を使いやすい雰囲気づくりを行う。

4. 日程

	午 前	午 後	夜
9月	開会式	英語を使って、食材を探そう。	英語を使ってキャンプファイヤー
7 日	仲間と英語ではじめまして!	・スカベンジャーハント	・英語の歌遊び
(土)	講師: Jaime Ota (ALT)	英語を使って、カレーを作ろう	(Hokey Pokey、ロンドン橋落ち
	David Carolan (ALT)		たなど)
	・アイスブレイク		・スモアづくり
9月	英語を使って、心と体を動かそう	英語を使って、心と体を動かそう	
8日	イングリッシュレストラン①	・英語を使って買い物	
(日)	• 開店準備	振り返り	
	・リハーサル	閉会式	

5. 主な活動内容



「講師によるインストラクション」



「英語を使って、食材を探そう」



「英語を使ってカレーを作ろう」



「英語を使ってキャンプファイヤー」



「イングリッシュレストラン (準備)」



「イングリッシュレストラン(本番)」

6. 成果と課題

(1)参加者アンケート結果

満足20名(80%)

やや満足5名(20%) やや不満0名

やや不満0名 不満0名

(2)参加者の声

- ・初めて参加したけど、ボランティアの人や先生などに気軽に話ができました。そして、お友達がたくさんできました。とても楽しかったです。
- ・キャンプファイヤーでは、火の粉が舞っていたけど、踊ったり歌ったりして楽しかったです。
- ・たくさん先生に質問をされたので、たくさん英語を使うことができました。
- ・とても良い経験になったので、これからも英語を学ぼうという気持ちになりました。
- ・いろいろな人とたくさん話すことができたので、仲間づくりができました。
- ・イングリッシュレストランでは、いろいろな人とコミュニケーションをとることが できました。

(3) 成果

- ・プログラムに参加して感じたことを答えるアンケートの中で、「たくさん英語を使えた」との項目で、「思う」が13名、「やや思う」が6名であった。このことからカレー作りやイングリッシュレストランなどの活動が英語を使う場面として有効であったといえる。
- ・「コミュケーションができた」「仲間づくりができた」との項目で、それぞれ「思う」が17名、19名であった。このことから、楽しみながら英語に親しみ、英語を使ったコミュケーションをしてみたいと思わせるプログラムであったといえる。

(4)課題

・キャンセルした3名の参加者の理由に、「友達と一緒に申し込みをしたのに、自分だけ当選した。」という事があったので、参加決定後のキャンセルを少なくするために応募フォームに「1人でも参加」「友達と一緒なら参加」などの項目を設ける必要がある。

担当 企画指導専門職 横山 直樹